

子供の生活をよく理解せぬ譯でもあるまいが、大人の都合から割り出して一切子供を律し子供室を大人の室からかけ離れたところに設けるのが普通であります。元來家庭は子供本位にあるべきものでせう。鳥の巢は卵を産み雛を育てる所でありませう。獸類の棲む所も實は哺乳の場所でありませう。人類に於ても家庭は育児の場所で家庭内は悉く子供室となるのが自然であるといふ位であります。それを考へると子供室を別に設けることさへ不合理なのに更に居室から離して子供室を置くな

どは至極不自然といはねばならぬ位であります。如何にも極端なやうですが今日の家庭はあまり大人の生活を本位として子供の生活を犠牲になすやうに分化してゐると思はれます。何とかもつと子供本位の家庭生活とならずとも、せめて家庭には子供が家庭に於て楽しく善良に成育する様に努めた生活でありたいと希ふのであります。子供の生活のため全然大人の生活を無視せよとは申しませんが今日の家庭生活が一切萬事大人本位の誤なることに少くとも覺醒したいと望むのであります

## 幼児を入園させて

### 母の一人

今年四月子供を附屬幼稚園に入れます際は醫者が可なり強硬に反對致しましたし親類の者等も餘

り賛成いたしませんでしたので、親として幾分躊躇もいたしましたが、思ひ切つて願書を出しまし

た。幸ひ籤にも當り入園を許されましたので今日に到りました。

醫者や近親の者などの不賛成であつた理由は幼稚園では子供の要求して居ない固定した智識を授けやうとして年齢不相應に智識の發達を催進する爲に身體の發育上害がありはしないかと言ふ點に一致して居つたやうに思はれました。けれども此等の人々が格別の經驗や研究があつてと申すわけではありませんが、何時か前述のやうな觀念を幼稚園と連絡して持つやうになつたのでせう。そんな成り行きから入園後は子供の幼稚園の生活には餘程注意を拂つて居りますと同時に、同じ年頃の他の子供達にも自然注意するやうになりました結果、親類の子供達を集めて遊ばせて見たり、他の幼稚園を二回程來觀したり、自分の子供の幼稚園を何回となく見せて戴いたりいたしました。

入園前の私共の子供は四十歳近い女中と毎日遊

んで居りまして看護婦の附いて居ることも度々ありました。それで毎日の日課のやうに繪本を開いて讀んで聞かせてもらふことが唯一の樂しみのやうでした。毎月五六冊位の繪本は殆んど暗記してしまふやうな有様で、相當に庭もありますが戸外の散歩などは興味を持たないやうでしたから、繪本の好きな不活潑な天性を持つた子供だと幾分斷定された形で居りました。それが入園以來すつかり變りましてブランコ、迂り臺、砂遊び、などと戸外の遊戯に非常に興味を持つやうになり毎朝幼稚園へ行くのを楽しみに早起するやうになりました。従つて半年後の昨今では身體は殆んど強壯と申す程に見受けられますし、容貌や態度が大そう快活に見えるやうになりました。幼稚園の運動場でも入園前とは別人のやうな活潑な遊び振りを致して居りますので、親の身に取つては限りない喜びを感じて居ります。入園前に醫者等が懸念致

しましたことが凡て杞憂であつたと思ひます。唯此の僅か半年間の幼稚園に就ての私の觀察では保育の方針など人に依つて随分意見を異にして居るやうにも考へられますが、どの幼稚園に居ります

子供でも私共の子供が幸福に日々を過して居りますやうに幸福でありたいものと祈つて居ります。入園以來の感謝と満足とを述べます序でに思つて居りますことを書き添へました。

## 子供の世界

水島 きゆり

一

マコちゃんのお母さんが、箆笥から着物を出さうとしましたが、マコちゃん所有の大型自動車が邪魔をしてゐるので、引出を引出すことが出来ません。

「マコちゃん、自動車をそつちへ持つていらつしやいな。」

マコちゃんはい今しがた床の中から起出して来たばかりなので、むつつりして立つたまゝ動かうともしません。お母さんは一度も、

「マコちゃん、自動車を子供部屋へ持つていらつしやいな。」

とおつしやいました。マコちゃんは聞えたのか、聞えないのか、だまりこくつてゐます。